

えびつかぐや灯籠まつり

幻想的な光に包まれました



が披露されたほか、最後には恒例のもちまきが行われました。

地域交流センターではこどもイベントに多くの親子が参加し、情報プラザ人の駅の広場では岡垣国際交流協会がワールドレストランを催すなど、盛りだくさんのイベントに会場は大いに盛り上がりました。

8月4日、JR海老津駅周辺でえびつかぐや灯籠まつりが催されました。矢矧川沿いには町内の小学生が作った紙の灯籠が灯され、子どもたちは自分が作った灯籠を家族に見せようと夢中で探していました。また、メイン会場にはたくさんの出店が並び、吹奏楽団やバンドの演奏、ダンスなど

編集後記

▼今回の特集は公共交通です。私も学生時代はバスや電車をよく利用していました。車を運転するようになってなかなか利用しなくなっただよりに感じますが、いざという時にないと困るのが公共交通。みんなが使うことで成り立つシステムであるということ認識して、普段から意識して利用したいと強く感じました。(江河)

▼先日、姪っ子と一緒に水族館に行きました。イルカやペンギン、カクレクマノミなど、海の生き物はどれも癒されます。そしてなんと、私が一番癒されたのは、岡垣町に馴染みのあるウミガメです。今年も岡垣町には産卵に訪れませんでした。来年こそは子ガメの旅立ちに立ち会えるように願いながら、優雅に泳ぐウミガメを眺めました。(三藤)